

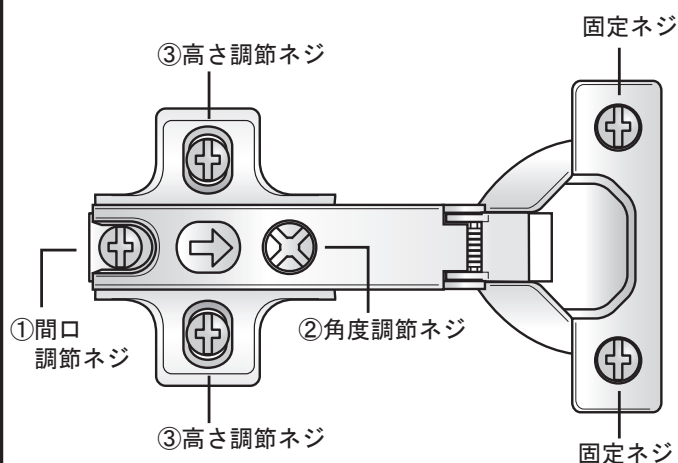
◆ ドアヒンジの調整方法

本体と扉をヒンジで取り付けた際に、扉が傾いたりずれていたりする場合は、ヒンジについている各種ネジを調整することで、扉を美しく取り付ける事ができます。調整するのが「間口調節ネジ」「角度調節ネジ」「高さ調節ネジ」の3箇所です。この3箇所を調節し、キレイに扉を取り付けられるコツをご紹介します。

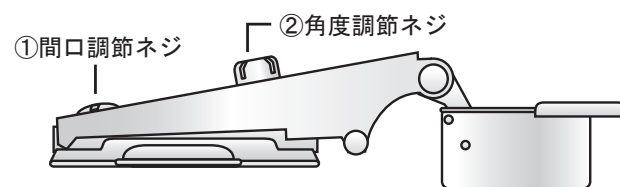
■ ヒンジの詳細

ヒンジの各部位を紹介いたします。主に調節するのが

①「間口調節ネジ」②「角度調節ネジ」③「高さ調節ネジ」の3箇所です。



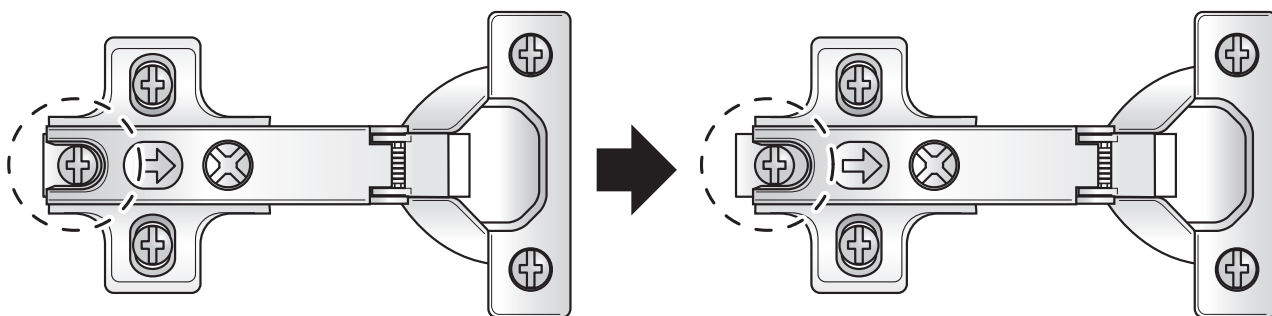
ヒンジ：上面図



ヒンジ：側面図

① 間口調節ネジ…扉同士の隙間を調節します。

まずは「間口調節ネジ」からご説明いたします。「間口調節ネジ」は扉と本体の間隔を調節する部分です。ヒンジを扉に取り付ける前に、事前に「間口調節ネジ」をゆるめて、スライド部分を約3mmほど出してネジを締めます。このスライド部分の出ている幅が広ければ広いほど扉と本体の間隔が広がり、逆に扉と扉の隙間が狭くなってしまいます。



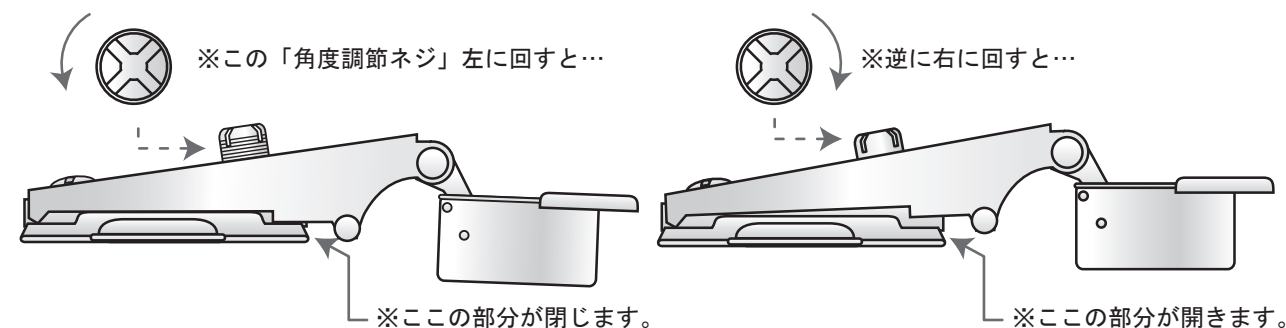
出す前

出した後

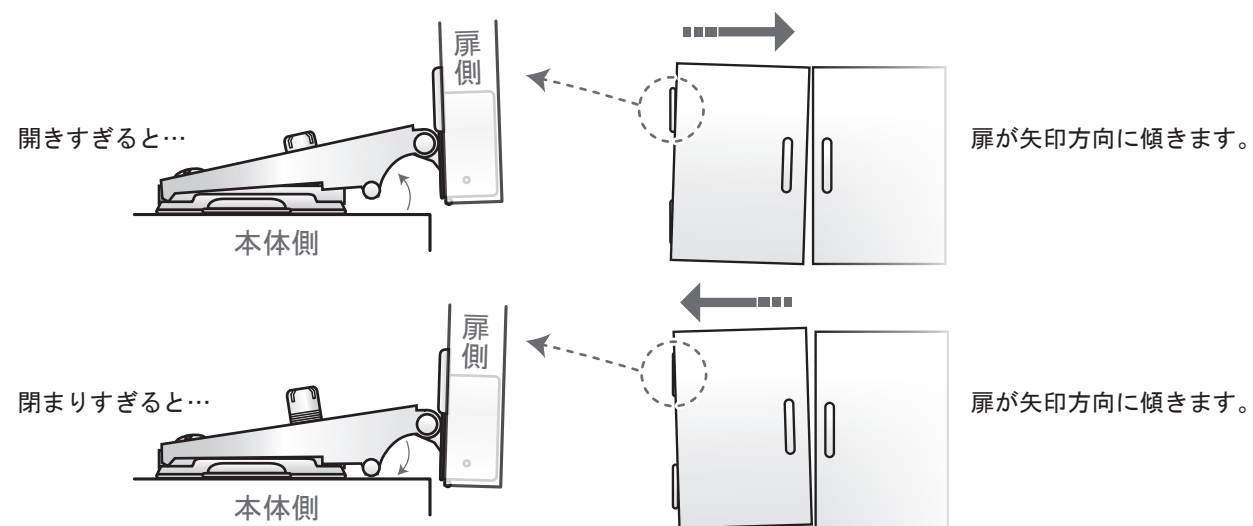
扉を本体に取り付けた後、扉を開閉してみて扉と本体の間隔、扉同士の間隔をご確認ください。先ほど出した約3mmが丁度いい間隔の目安になりますが、もし開閉の際、扉の端が本体に当たったり、扉同士がぶつかったりするようでしたら、再度「間口調節ネジ」を緩めて微調節してください。

② 角度調節ネジ…扉の角度を調節します。

続けて「角度調節ネジ」をご説明いたします。「角度調節ネジ」は扉の角度を調節する部分です。



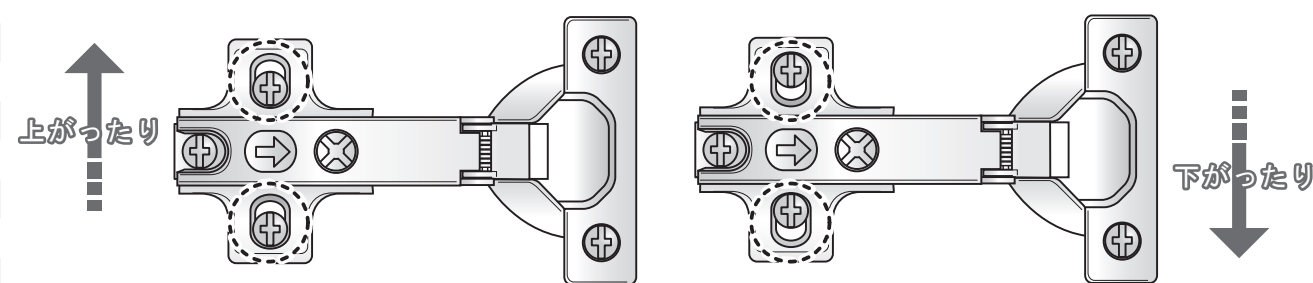
つまり、この角度調整ネジを回すことで扉の角度を調整できるわけですが…



ヒンジは通常上下2つで1セットなので、「角度調節ネジ」を回すときは、上下のヒンジを合わせる必要があります。片方だけ角度が違っていると扉の傾きの原因になりますので、扉の傾きが気になる時は、ネジの回転数(1回転、2回転…)を上下であわせて、ヒンジの角度を同じにしてあげる事で、扉をまっすぐ取り付けることができます。

③ 高さ調節ネジ…扉の高さを調節します。

最後に「高さ調節ネジ」をご説明いたします。「高さ調節ネジ」は扉自体の上下の位置を調節する部分です。



左右の扉の高さが違う場合は、この「高さ調節ネジ」を少し緩めて扉の上下の位置を調整し、丁度いい高さのところで改めてネジを締め付けて下さい。

以上のことをふまえて調節することで、キレイに扉を取り付ける事ができます！
少しお手間はかかりますが、ぜひこれらを参考にチャレンジしてみてください！